

令和3年度

海上保安協力員の活動推進事業

海上保安協力員連絡会議報告書

令和4年3月

公益財団法人海上保安協会



概 要

1. 海上保安協力員連絡会議開催状況

令和 3 年度は、長引く新型コロナウイルス（オミクロン株）感染拡大を受け、いくつかの地方本部及び支部が会議開催を断念せざるをえない状況ではあったが、各地域における感染状況を慎重に見極めつつ、政府、地方公共団体が発出する指針等に従い、感染防止対策に万全を期したうえ、管区海上保安本部、各海上保安部署の指導・協力のもと、別紙「会議開催支部・地区一覧」のとおり、全国 23 箇所の海上保安協会地方本部・支部で開催し、各海上保安協会地方本部・支部職員その他、112 名の海上保安協力員、125 名の海上保安部署職員（管区本部職員を含む）の参加を得、各支部における海洋環境保全・海上防犯等の現況の説明、海上保安協力員からの活動状況の報告、海上保安協力員の活動全般にかかる意見交換等を実施した。

なお、上記のとおり会議開催が困難な支部（2カ所）にあっては、相互の意思疎通を図るとともに、現下の海上保安情勢に関する情報等を共有することにより、今後の円滑な活動推進に資するため、管区海上保安本部、各海上保安部署の協力を得て資料を作成して各協力員等に配付するなど、書面会議を開催した。

2. 海上保安協力員の活動状況

令和 3 年度は、当協会沖縄地方本部と全国 108 の支部に配置された合計 788 名の海上保安協力員の活動回数が延べ 10,441 回を数え、これら海上保安協力員からの不審事象等にかかる通報件数は合わせて 352 件、うち検挙に結びついた通報件数は 8 件であった。

殊に、令和 3 年は、7 月から 9 月までの間、第 32 回オリンピック競技大会（2020 東京）及び東京 2020 パラリンピック競技大会が開催され、一部の競技施設、会場等が、京浜港東京区ほか臨海部に設定されたため、海上保安協力員は管轄の海上保安部署と連携を強化し、海上テロ等の未然防止のため、危機意識の共有と情勢の把握及び活発な情報交換を行った。

(1) 検挙に結びついた通報の事例

- ・令和 3 年 6 月、海上保安協力員が山口県内の港湾における廃棄物投棄情報を入手。日々の生活に併せ現場を確認していたところ、港内海域

に廃棄物（一般ごみ）を投棄している者を発見。管轄する海上保安署へ速報したほか、同海上保安署からの依頼を受け、次第に拡散しつつある漂流廃棄物（証拠品）を回収・確保するなど捜査に協力した結果、被疑者を廃棄物の処理及び清掃等に関する法律違反として検挙、送検するに至った。

- ・令和3年1月から、地元の海上保安部が合同で展開する広域密漁取締りに海上保安協力員が協力、ぐ犯地域において徘徊する密漁者を発見する都度、人着等を海上保安部へ速報するなど捜査に協力した結果、同年11月までに被疑者28名を漁業法、漁業調整規則違反として検挙、送検するに至った。なお、密漁者のなかには海藻類採取用として鎌を携行している者もあったため、銃砲刀剣類所持等取締法違反としても検挙、送検された。

(2) その他の通報の事例

- ・令和3年8月、小笠原諸島の海底火山（福徳岡ノ場）噴火により、沖縄を始めとした日本南岸に軽石の漂着が予測されたため、各海上保安部署から海上保安協力員あて情報が提供され、併せて、監視等協力依頼を受けた。海上保安協力員は、同年末までの間、日々の生活に合わせて監視等を行い、漂着情報を多数回通報するとともに、一部では海上保安協力員が地元関係機関と協力して当該軽石の回収作業を行った。
- ・令和3年12月、海上保安協力員が長崎県離島の漁港付近を巡回中、漁港入口付近に変色水を認めたため、管轄海上保安署へ速報するとともに現場海域において監視を継続した。当該変色水については、海上保安協力員と海上保安官が協力して採水のうえ分析した結果、赤潮であることが判明した。

3. 海上保安協力員に期待される活動

海上保安を巡る最近の情勢等を踏まえ、安全・安心な社会の実現を目指して、海上保安協力員に特に期待される具体的活動は次のとおりであり、海上保安部署の協力・助言の下、引き続き各地域に密着した活発な活動を展開していく。

(1) 海上防犯関係

- ・2023年開催予定の、先進7カ国首脳会議（G7サミット）のほか、2025年開催予定の、日本国際博覧会（大阪・関西万博、大阪夢洲）など、世界各国首脳の来日予定がある状況下、臨海部や海上における特異事

態の早期発見・通報等、テロの未然防止につながる活動

- ・全国各地で発生している密輸事犯や、沿岸・沖合を問わず行われる密漁事犯、さらには海洋への廃棄物等の不法投棄等、様々な犯罪の未然防止とこれらの早期発見・通報につながる活動

(2) 海洋環境保全関係

- ・プラスチックごみ対策が地球規模の課題となっている現状に鑑み、各地域の実情を知悉している利点を生かして、海上保安部署等との協働による海浜清掃を実施するなど、海洋環境保全につながる実践的な活動
- ・全国各地の園児、児童等を対象に、環境紙芝居「うみがめマリンの大冒険」の活用や、海上保安庁イメージキャラクターを活用するなど、趣向を凝らした海洋環境教室を開催するなど、未来を担う子供たちの海洋環境保全意識の高揚につながる啓発活動

会議開催支部・地区一覧

(開催日順に記載)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 東播磨支部(加古川地区) | 16 三池支部 |
| 2 木更津支部 | 17 御前崎支部 |
| 3 水島支部 | 18 銚子支部 |
| 4 福山支部 | 19 外房支部(勝浦地区) |
| 5 唐津支部(伊万里地区) | 20 衣浦支部 |
| 6 宇部支部 | 21 唐津支部 |
| 7 八重山支部(石垣地区) | 22 千葉支部 |
| 8 宿毛支部 | 23 鳥羽支部 |
| 9 気仙沼支部 | |
| 10 門司支部(苅田地区) | |
| 11 香川支部(高松地区) | |
| 12 同 (坂出地区) | |
| 13 同 (小豆島地区) | |
| 14 五島支部 | |
| 15 洞海支部(若松地区) | |

書面会議開催支部・地区一覧

(開催日順に記載)

- 1 苫小牧支部
- 2 千葉支部